

(1)事業の概要等

事業番号	B1003-2
実施計画事業	
実施計画事業以外の事業	○

令和5年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	地域生活支援事業					担当部			福祉部		
	事業期間	平成18年度	～	令和7年度以降			担当課			障がい福祉課		
	小牧市まちづくり推進計画(R1年～R4年)	分野別計画編	基本 施策	10	展開 方向	3	担当係			障がい福祉係		
	予算区分	一般会計	款	3	項	1	目	2	大	5	中	4
	根拠法令・個別計画	障害者総合支援法、小牧市障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律施行細則、第3次小牧市障がい者計画、第2期小牧市障がい児福祉計画、小牧市在宅重度身体障害者住宅改善費補助金交付要綱、小牧市移動支援事業実施要綱、小牧市地域活動支援センター事業実施要綱、小牧市訪問入浴サービス事業実施要綱、小牧市更生訓練費給付事業実施要綱、小牧市日中一時支援事業実施要綱、小牧市重度障害者大学等修学支援実施要綱					事業種別			一般事業		
	目的・成果 (何のために、どのような成果を期待するか)	障がい者等がその有する能力及び適性に応じ、自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう利用者の状況に応じた支援を行うことを目的とする。										
	対象 (何・誰を対象に)	障がい者										
	内容・手段 (目的達成のためにどのような事業を実施したか)	<p>○障がい者の日常生活上の便宜を図るため、外出の際の移動支援、創作活動等の機会の提供等を行う。国の負担事業でカバーできない部分を地域生活支援事業で対応する。</p> <p><令和4年度の利用状況> 在宅重度身体障害者住宅改修 4件 移動支援 延べ利用人数 1,315人、利用時間 16,641時間 地域活動支援センター 延べ利用人数 805人、利用日数 6,405日 訪問入浴サービス 延べ利用人数 140人、利用回数 534回 更生訓練等 延べ利用人数 43人、利用月 12月 日中一時支援 延べ利用人数 591人、利用回数 4,258回</p> <p><令和4年度歳出済額(141,426千円)> 福祉ホーム事業運営費負担金 (18節 負担金、補助及び交付金 199千円) 在宅重度身体障害者住宅改修費補助金 (18節 負担金、補助及び交付金 668千円) 移動支援給付費(19節 扶助費 52,350千円) 地域活動支援センター給付費(19節 扶助費 56,113千円) 訪問入浴サービス給付費(19節 扶助費 6,725千円) 更生訓練費等給付費(19節 扶助費 317千円) 日中一時支援給付費(19節 扶助費 25,057千円)</p> <p><令和5年度当初予算> (18節負担金、補助及び交付金 1,549千円、19節扶助費 174,255千円)> 福祉ホーム事業運営費負担金 (18節 負担金、補助及び交付金 199千円) 在宅重度身体障害者住宅改修費補助金 (18節 負担金、補助及び交付金 1,350千円) 移動支援給付費(19節 扶助費 60,000千円) 地域活動支援センター給付費(19節 扶助費 65,900千円) 訪問入浴サービス給付費(19節 扶助費 15,500千円) 更生訓練費等給付費(19節 扶助費 537千円) 日中一時支援給付費(19節 扶助費 31,000千円) 重度障害者大学修学支援給付費(19節 扶助費 1,318千円)</p>										
受益者負担	有	費用の原則1割。所得に応じて負担上限月額あり 市民税課税世帯 37,200円または9,300円(障がい児は4,600円) 市民税非課税世帯、生活保護受給者 0円										

(2)事業費

事業費	項目		単位等	R1	R2	R3	R4	R5	
	直接経費	決算額	財源	一般財源	千円	117,746	95,023	98,196	102,352
				国・県支出金	千円	44,434	45,725	42,933	39,074
				その他	千円	0	0	0	0
			計(A)	千円	162,180	140,748	141,129	141,426	
		対前年比	%	—	86.7%	100.2%	100.2%		
	予算額	千円	174,792	169,242	162,083	188,307	175,804		
	人件費	正規職員	人	0.10	0.10	0.10	0.10		
		正規職員(平均賃金)	千円	749	749	749	749		
		その他職員	人						
その他職員(時給×時間)		千円							
計(B)		千円	749	749	749	749			
事業費合計(C=A+B)			千円	162,929	141,497	141,878	142,175		

(3)業績

展開方向における指標の推移			基本施策	10	展開方向		3
指標名	単位	方向性	基準値	R2	R3	R4	R5
1							
2							
3							

指標	指標ほか		単位	R1	R2	R3	R4	R5
	成果指標		目標					
			実績					
			目標					
			実績					
	活動指標	利用人数	人	目標	—	—	—	—
			実績	3,511	2,691	2,835	2,899	
		給付金額	円	目標	—	—	—	—
				実績	162,179,840	140,747,224	141,128,509	141,425,750
	単 事 業 あ た り	受益者数(a)		人	3,511	2,691	2,835	2,899
受益者あたり事業費(=C/a)		円	46,405	52,581	50,045	49,042		

(4)事業の評価

事業の評価	事業の方向性	維持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの				
	事業の課題状況と	<ul style="list-style-type: none"> ・事業費は令和2年度においては前年比13%減少している。これは新型コロナウイルス感染症の影響で利用者が減少したことによるものである。令和3年度以降は前年と比べ微増となっている。これは障害者手帳所持者が年々増加していることなどから、障害福祉サービスの利用増加によるものである。 ・障がい者等がその有する能力及び適性に応じ、自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう利用者の状況に応じた支援は必要である。 ・今後も事業費の増加が見込まれる。 					
	今後の実施内容	・今後も引き続きこの事業を継続することで、当該事業の目的を達成することができるようになる。					
	事務事業評価による額	千円	節	細節	細々節		